

市の考えを問う 一般質問

3月13日・14日・16日の3日間行
われた一般質問の主な質問（Q）
と答弁（A）の概要を掲載します。

Q マイナ保険証の利用で 医療は保障されるか

おおた ただよし
太田 忠芳 議員



A 保険診療を受ける権利を損なう ことのないよう準備する

問 マイナンバーカードを紛失したらどうすればよいか。
答 マイナンバー総合フリーダイヤルに電話をすると、利用停止ができる。その後、市役所に再発行の問合せをしていただく。
問 マイナ保険証を再発行するには1〜2か月かかり、その間医療が受けられないのではないか。
答 カード取得までの期間が課題であるという認識の下、長くても10日間程度とする検討をしていると聞いている。
問 マイナカードを保険証として登録するにはどうすれば。
答 マイナポータルで利用登録をすると使えるようになる。
問 マイナカードを保険証としているかをどう把握するのか。
答 医療保険者などに向けた中間サーバーから情報を得る。
問 マイナ保険証は登録されれば、そのまま保険証として使えるが、紙の保険証は期限切れの前に役所で手続をしないと使えなくなるのではないか。また、申請しないと発行されないのか。
答 原則、令和6年の秋に健康保険証が廃止されるが、現在の紙の保険証も経過措置で1年間は有効となる予定である。マイナ保険証を利用しない方は、申請により資格確認書を発行する。



福島県内の除染土の集積場所

問 環境省は、東京電力福島第一原発事故後の除染で出た汚染土に関して、公共事業で利用可能の方針を出し、多くの意見を受けて改正を見送ったが、その後も検討を続けている。
5年2月、埼玉県所沢市で福島県外初の実証試験の計画に、周辺の自治会が反対を決議した。同月末の市民集會に参加した福島県双葉町の方は、「所沢が引き

受けたら、除染土は全国に持っていかれる。私達はこの土を持っていてほしいなんて思っていない、どんなことをしても反対を」と発言した。
除染土壌の再利用は止めるべきである。

答 環境省の実証事業の候補地の一つに所沢市内の国が管理する施設が上がった。芝生広場の再生利用を行い、国民理解の醸成ツールとしても活用する計画である。現在進行中の除去土壌の再利用については安全性が十分判断ができない状況にある。今後の最終的な結論は、市にも情報はない。引き続き、国の動向を注視し、情報収集に努める。

◎その他の質問

一 子どもたちと協働するまちづくり
二 障がい者の卒業後の夕方支援について

Q 除染土壌の再利用は 止めて

おおの ひろこ
大野 洋子 議員



A 引き続き、国の動向を注視する